

平成27年度第3回日本科学教育学会研究会(若手活性化委員会開催)案内

[テーマ] 次世代の科学教育研究

[日 時] 平成27年12月12日(土) 13:00~18:00

明治学院大学 白金キャンパス
2号館教室棟地上階 2201教室

[会 場] 〒108-8636
東京都港区白金台1-2-37
○交通案内(<http://www.meijigakuin.ac.jp/access/>)

[日 程]

12:00~13:00 受付
13:00~13:10 開会
13:10~14:40 ワークショップ「ワークシートデザイン・ワークショップ」
14:40~14:50 休憩
14:50~15:20 ポスター・マッドネス
15:20~16:20 ポスターセッション 前半
16:20~16:30 休憩
16:30~17:30 ポスターセッション 後半
17:30~17:50 感想交流
17:50~18:00 ベストプレゼンテーション表彰
18:00 終了
※懇親会

15:20~16:20 研究発表(ポスターセッション 前半)

既有知識に基づく三角関数における加法定理の証明法の分析

○古川修治(東京理科大学)

数学B「確率分布と統計的な推測」におけるシミュレーション教材の開発研究

○小笠尾裕喜(東京理科大学)

数学教育におけるICTの教育的活用の検討—ARCSモデルを活用した電子黒板の利用—

○河合祐斗(東京理科大学)

伐倒記念植樹メタセコイア保存プロジェクト

○森田直之(東京都立多摩科学技術高等学校・千葉大学大学院)・辻谷甘寧(東京都立多摩科学技術高等学校)・中川真優(東京都立多摩科学技術高等学校)・保坂勝広(東京都立多摩科学技術高等学校)・鈴木憲征(東京都立多摩科学技術高等学校)・川端康正(東京都立多摩科学技術高等学校・千葉大学大学院)・早川信一(東京都立多摩科学技術高等学校)・金田裕治(東京都立多摩科学技術高等学校)・足立真理子(山武の森再生協議会・千葉大学大学院)・佐瀬菊造(山武の森再生協議会)・エデラロビンソン(山武の森再生協議会)・大川伸吾(飛驒産業株式会社)・下田結子(飛驒産業株式会社)・中込秀樹(千葉大学大学院)

SSH校における能動的な学習形態を用いた分析機器の活用～生徒から生徒への伝承～

○中安雅美(東京都立多摩科学技術高等学校)・新井徹三(東京都立多摩科学技術高等学校)・鈴木勝典(東京都立多摩科学技術高等学校)・保坂勝広(東京都立荒川工業高等学校)・猪又英夫(東京都立多摩科学技術高等学校)・金田裕治(東京都立多摩科学技術高等学校)

フィンランドの算数科授業におけるICT利用と教科書

○小野塚葵(明治学院大学)・辻 宏子(明治学院大学)

求められる数学的リテラシーとその育成について

○長谷川祐(明治学院大学)・辻 宏子(明治学院大学)

サレジオ高専におけるエコランプロジェクト参加学生に対する教育効果の分析

○伊藤嶺太(サレジオ工業高等専門学校)・森山瑛斗(サレジオ工業高等専門学校)・露木啓人(サレジオ工業高等専門学校)・藤田夏乃介(サレジオ工業高等専門学校)・伏見章吾(サレジオ工業高等専門学校)・内野裕介(サレジオ工業高等専門学校)・伊藤光雅(サレジオ工業高等専門学校)

学習者同期型アバタを用いた天文学習支援システム

○木村 諒(筑波大学)・田代祐己(筑波大学)・葛岡英明(筑波大学)・久保田善彦(宇都宮大学)・大槻麻衣(筑波大学)・鈴木栄幸(茨城大学)・加藤 浩(放送大学)・山下直美(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)

ハイアマチュアの科学実践における好奇心の所在

○木村優里(立教大学)

着目箇所の共有を通して美術作品の理解深化を目指した美術教育実践

○宮田和美(創価大学)・赤間彩織(創価大学)・掘館秀一(創価大学)・舟生日出男(創価大学)

算数教育における定義の概念的知識獲得を目的とした学習法の効果

○池田耕輔(東京工業大学)・渡辺雄貴(東京工業大学)・加藤 浩(放送大学)

問題発見工程におけるつまずきの分析

○高橋B.徹(東京理科大学)・高橋 聡(東京工業大学)・吉川 厚(東京工業大学)

科学教育における「工学設計の過程」を導入したもののづくりに関する研究—中学校理科教員対象のアンケート調査の結果分析—

○西村浩隆(千葉大学大学院)・加藤徹也(千葉大学)

16:20~16:30 休憩

16:30~17:30 研究発表(ポスターセッション 後半)

科学技術の社会問題に関する思考の評価フレームワーク

○坂本美紀(神戸大学)・山口悦司(神戸大学)・西垣順子(大阪市立大学)・益川弘如(静岡大学)・稲垣成哲(神戸大学)

動物園来園者の科学的観察を支援するための紙芝居を利用したワークショップ:観察カードを利用した観察行動の分析

○田中 維(神戸大学)・山口悦司(神戸大学)・稲垣成哲(神戸大学)・江草遼平(神戸大学)・楠 房子(多摩美術大学)・奥山英登(旭川市旭山動物園)・木下友美(旭川市旭山動物園)・坂東 元(旭川市旭山動物園)

複次学級における反転授業を用いた理科の授業改善:PACA国際学校を事例として

○大黒仁裕(神戸大学)・神山真一(神戸大学・神戸大学附属小学校)・山本智一(兵庫教育大)・江草遼平(神戸大学)・鳩野逸生(神戸大学)・楠 房子(多摩美術大学)・稲垣成哲(神戸大学)

動物園のゾウをモチーフにした読み語り用環境絵本の開発

○加藤瑠理(神戸女学院大学)・奥田留那(神戸女学院大学)・福光真理奈(神戸女学院大学)・小林美緒(神戸女学院大学)・三宅志穂(神戸女学院大学)

ロールプレイによる知識の定着と保持に関する一考察—小学校第6学年「人の体のつくりと働き」における実践から—

○鈴木由美子(宇都宮大学)・人見久城(宇都宮大学)

科学絵本を活用した小学校理科授業:4年生「空気」・3年生「かげ」の授業デザイン

○桑原奈見(宇都宮大学)・出口明子(宇都宮大学)・鈴木由美子(宇都宮大学)・池澤史歩(宇都宮大学)

粒子概念に関するラーニング・プログレッションズの基礎的検討

○直井龍太郎(宇都宮大学)・出口明子(宇都宮大学)

「里山Life・アドミンズ」:環境学習を支援するすごろくゲームの開発と実験的評価

○出口明子(宇都宮大学)・関口有人(宇都宮大学)・大久保達弘(宇都宮大学)

Kinectを用いたARIによる鏡像シミュレーション教材の活用—虚像の理解を促す指導法の検討—

○大崎 貢(上越市立城北中学校)・久保田善彦(宇都宮大学)・中野博幸(上越教育大学)・小池克行(上越教育大学附属中学校)・小松祐貴(上越市立春日中学校)

公式導出方略指導の効果の検討

○足立将太(島根大学)・御園真史(島根大学)

数学の授業にトラブルシューティング問題を導入する可能性の検討

○板倉汐里(島根大学)・御園真史(島根大学)

数学に対する道具的目的と数理化行動に関する一考察

○岩見拓磨(島根大学)・御園真史(島根大学)

証明指導における論理構造の理解を目的としたKneading Board活用可能性の検討

○野村晃希(島根大学)・御園真史(島根大学)

韓国の新しい理科学習指導要領の改訂の方向と特徴について

○孔 泳泰(晋州教育大学)

授業態度記録システムを利用した学習状況の可視化による教員の意識変化

○鈴木計哉(長崎大学)・瀬戸崎典夫(長崎大学)